

下田の港は、我等のふるさと、訪れる人を温かく迎えましょう

広報しもだ 1

2024
No. 777

号

皆様に支えられ
広報しもだ777号達成!

協力：下田中学校（全校生徒416名）

撮影：株式会社 ウィンディーネットワーク

あけましておめでとうございます



下田市議会議長
中村 敦



下田市長
松本 正一郎

令和6年が始まりました。新春を寿ぎ申し上げます。さて、昨年の大河ドラマ「ごうする家康」では、その終盤にすさまじいシーンがありました。大坂城に向かって大砲を並べ、次々に打ち込む家康。城に自分の娘千姫がいる秀忠は砲撃をやめるよう家康に懇願しますが、家康は攻撃を緩めず、これが人間の最も醜く愚かな行為だと言いい、こんなことは自分の代で終わらせる、と悲痛な覚悟を語ります。正に今日の国際社会に向けたメッセージであらうと思います。

ウクライナやガザ地区などでは、今も戦いが続いています。いつの時代の争いにおいても、双方自側正義があると主張している。このような正義と正義の対立を見ると私はある映画を思い出します。主人公の気の弱い先生が言ったセリフがとても印象的なのです。ある生徒の祖母（とても厳しい人）が正論を言って、私の言いつは間違っているかと質す。すると先生は、それは正しいと思う、と答える。しかし、そのあと「でも：優しくない」と言う。

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は長く続いたコロナ禍から解放され、平穏な日常の尊さを実感しました。また河津下田道路の一部開通により、初めての高規格幹線道路が地域に登場し、その堅牢さと快適さに、安全安心な暮らしと地域の発展には「良い道」が必要であると再認識しました。議会は今後益々の要望活動に邁進いたします。

その議会においては、改選により半数以上が初当選となることで大きく若返り、待望の女性議員も誕生し、多種多様な活発な議論が展開されています。

新しい年、令和6年の変化の一つが、旧校舎を活用した新庁舎への一部移転です。新庁舎は防災拠点としての機能を確保すると同時に、市民サービスの向上と行政の効率化に寄与し、利用する全ての人にとって便利で快適な空間でなければなりません。

「一年の計は元旦にあり」。何事も初めが大切であり、移転と同時に転換を図れるよ

令和6年が始まりました。新春を寿ぎ申し上げます。さて、昨年の大河ドラマ「ごうする家康」では、その終盤にすさまじいシーンがありました。大坂城に向かって大砲を並べ、次々に打ち込む家康。城に自分の娘千姫がいる秀忠は砲撃をやめるよう家康に懇願しますが、家康は攻撃を緩めず、これが人間の最も醜く愚かな行為だと言いい、こんなことは自分の代で終わらせる、と悲痛な覚悟を語ります。正に今日の国際社会に向けたメッセージであらうと思います。

ウクライナやガザ地区などでは、今も戦いが続いています。いつの時代の争いにおいても、双方自側正義があると主張している。このような正義と正義の対立を見ると私はある映画を思い出します。主人公の気の弱い先生が言ったセリフがとても印象的なのです。ある生徒の祖母（とても厳しい人）が正論を言って、私の言いつは間違っているかと質す。すると先生は、それは正しいと思う、と答える。しかし、そのあと「でも：優しくない」と言う。

祖母は何を言うかと睨むが、先生は勇気を出して続ける。「正しさと正しきはぶつかるけど、優しさと優しきはぶつからない」「正しいことをするのは大切だけど、優しいことをする方がもっと大切」と。私は胸をつかれました。

21世紀の今、私たちは多様性という概念を掲げています。これは多様な価値を認め合おうということであり、それには正しきよりも優しさが大切であろうと思います。多様な価値を「文化」と読み替えると、私たちは文化の力を信じて、それを高めることが大切、ということになると思います。

太平洋戦争終結の年に角川書店を創業した角川源義氏はこう言っています。「第二次世界大戦の敗北は、軍事力の敗北であった以上に、私たちの若い文化力の敗退であった」。文化力を高め、そして人が優しきでつながる。そうすれば下田はいえ世界はきっとより良い方向に変わっていくのではないのでしょうか。

グローバルシティを標榜する下田市がその先駆者たらんと期して年頭の挨拶といたします。

一方、中国故事に由来する「百年の計」の言葉は、遠い将来まで見据えよと教えます。現庁舎跡地を含む駅前再整備、みなとまちゾーンと旧町内の活性化、伊豆縦貫自動車道の開通後のあり方など、議会では常に次世代を見つめていきます。

直近では人口減と高齢化が最大の課題です。しかし、如何なるときも私たち下田市民が、自然と共生し心豊かに暮らすことこそが、定住にも移住にも観光にも選ばれるまちとなるでしょう。さらなる公共の福祉、医療、教育、経済の充実を図り、市民の皆様と共に考え協働し、下田市の明るい未来のために、議会は全力を尽くします。

皆様と下田市のより良い年となりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もご支援下さいます様、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

下田税務署から所得税の確定申告等についてのお知らせ

- 確定申告会場は、大変混雑しますので、ご自宅からのe-Tax申告を是非ご利用ください。
また、詳しくは国税庁ホームページをご参照いただくほか、申告の作成方法などの動画を、YouTube「国税庁動画チャンネル」でもご紹介しています。
- 確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要となります。
- 「入場整理券」は、確定申告会場での配布、または、LINEアプリを使ったオンラインによる事前発行の二つの方法で配布しています（状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。）。



国税庁LINE
公式アカウント

区分	所得税の確定申告等	無料税務相談所
概要	確定申告期間中は、下田税務署では申告相談を行っていません。	下記のとおり無料税務相談所を開設します。
日程	2月16日（金）～3月15日（金） ※土日祝除く	2月20日（火）～2月22日（木） ※土日祝除く
開設時間	9時～17時 （注）入場には「 入場整理券 」が必要です。	9時30分～12時、13時～16時 （注）入場には「 入場整備券 」が必要です。
会場	下田市民スポーツセンター（サンワーク下田） 下田市数根 761 ※当該施設への確定申告等に関するお問い合わせはご遠慮ください。	
	第一会議室、第二会議室	第二会議室
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年分の収入（所得）を証明する書類等（給与所得、公的年金等の源泉徴収票等） ・事業、不動産所得のある方は、収入及び経費が分かる帳簿や書類等（収支内訳書及び青色申告決算書は事前作成をお願いします。） ・各種控除証明書、領収書等（医療費控除の明細書は事前作成をお願いします。） ・本人名義の金融機関の口座番号がわかるもの ・マイナンバーカード ・マイナンバーカードの発行時に設定した以下のパスワード <ul style="list-style-type: none"> ①署名用電子証明書（英数字6桁～16桁） ②利用者証明用電子証明書（数字4桁） 	
その他	<p>会場では、基本的にはご自身のスマホを使用した電子申告（e-Tax）による申告相談を行っています。来場の際には事前にマイナポータルアプリをインストールしていただくようお願いします。「署名用電子証明書」、「利用者証明用電子証明書」のパスワードについてご不明な場合は、各自治体窓口にお問合せください（市民保健課市民係 ☎2215）。</p> <p>所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告と納税の期限は、3月15日（金）です。 消費税及び地方消費税の申告と納税の期限は4月1日（月）です。</p>	

★その他のお知らせ

- ・譲渡所得（株式及び土地・建物等の売却による所得）、その他の分離申告、青色申告及び贈与税の申告相談は「下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）」のみ行ってまいります（市役所の会場では行っておりません）。

◆問合せ先

所得税の確定申告等については 下田税務署 ☎0185（代表）

※税務署では電話受付を自動音声により案内しております。

ご用件に応じて番号を選択してください。

国税庁確定申告書等
作成コーナー



作成コーナー



市県民税申告についての事前のお知らせ

問合せ先 税務課市民税係（窓口⑨） ☎2218

令和6年度（令和5年分）市県民税申告相談日程	
申告期間	2月16日（金）～3月15日（金） ※土日祝除く
受付時間	9:00～11:30、13:00～15:30 ※事前にウェブ予約又は電話予約をお願いします。
申告会場	市役所2階 大会議室 ※地区の割振りや各地区での受付会場はなくなりました。

【事前予約について】

会場の混雑緩和のため、インターネット上のウェブ予約と電話予約を行います。予約優先となりますので、申告相談を受ける場合は、事前の予約をお願いします（希望日4日前まで予約が可能です）。事前の予約がなく当日受付枠に空きがない場合は、後日の来場をお願いすることがあります。

①ウェブ予約



1月26日（金）
～3月11日（月）まで

②電話予約

☎2218

※平日9時～17時まで
※希望日の4日前まで予約可
2月5日（月）
～3月11日（月）まで



【市県民税の申告用紙について】

市県民税の申告用紙は、昨年申告された方、昨年中に転入された方へ1月24日（水）に郵送予定です。1月24日（水）以降、市ホームページからも印刷することができます。

【郵送による申告書の提出・e-Taxの活用について】

市県民税の申告書は、ご自身で記入して郵送により市役所に提出することができます。所得税の確定申告は、e-Tax（スマートフォン、パソコンを使用した国税電子申告・納税システム）で作成・送信することにより申告することができます。今回から確定申告はスマホ申告が原則となります。市県民税申告は郵送を、確定申告はe-Taxを是非ご利用ください。

【書類の事前作成のお願い】

- ・医療費控除を申告される方は、所定の「医療費控除の明細書」を事前に作成してきてください。
 - ・事業・農業・不動産所得がある方は、所定の「収支内訳書」を事前に作成してきてください。
- 職員は、上記書類の作成代行は行いません。相談時間の短縮のため、ご協力をお願いします。（用紙は市役所税務課で配布しているほか、市又は国税庁ホームページからも印刷することができます。）

車座座談会を

開催しました

問合せ先 企画課秘書広報係 ☎222112



昨年10月6日〜24日までの期間において、市政懇談会を開催しました。

地域の現状や課題、今後のあり方などについて、住民の皆さまと共に話し合い、地域の未来に繋がる意見交換の場になればという市長の思いから、「市政地区車座座談会」と「S H I M O D A まちづくりリミィティング」に名称変更し、市内6地区で計7回開催、市民の皆さまと市政に関する意見交換、質疑応答を行いました。

◎自然環境・生活環境

①南伊豆地域広域ごみ処理事業 生ごみのたい肥化を焼却炉建設の前に力を入れてほしい。

②環境保全 A循環型社会の形成、ごみの適正処理に基づいた持続可能な地域社会の構築に向け、現在実施しているキエーロの普及等を推進します。

③環境保全 Qリサイクルが始まって何年も経過している。最初は慣れていないため当番が必要であったかと思うが、今はもう必要ないのではないか。 Aこれから下田市はリサイクルについて重点的に取組んでい

- 令和5年度 市政・地区 車座座談会 次第 1. 市長あいさつ 2. 市政報告 3. 地域の現状と課題 4. 意見交換



きます。そのためには皆さまのご協力無くしては実現できないと思っております。現状は、いまだルール違反のごみ出しも見受けられますが、各地区とも適正な仕分けがされており、地域の皆さまのご協力のおかげと考えます。

◎健康・福祉

①高齢者福祉 Q高齢者が外出しやすいよう、ボランティアやサブスク等支援してほしい。

A必要な公共交通確保のため、住民の意見と地域性を反映した公共交通計画を策定していきたいと思えます。また、ボランティアについては今後検討していきます。

②医療

Qメディカルは救急病院のほすが、夜に電話しても対応してくれないときがある。 A夜間二次救急については賀茂4病院の輪番制となっております。救急の場合には下田消防署に対応病院をお問い合わせください。小児夜間救急についてはSNS健康相談事業の予算化を検討中です。

◎危機管理

①防犯・防災対策

Q新しい消火栓が硬すぎていざという時に使えない。訓練内容を市に申請すれば訓練できるのか。

A使用できないことがないよう、定期的に点検を行っています。防災訓練は計画書を出していただき、消火訓練を行っています。

Q大浜の防潮堤、景観の面からも一部切るなどのリニューアルはできないか。

A景観も大事だが命の方が大事だと思っております。どのぐらいのリスクであれば受け入れられるのかということも重要です。皆で知恵を出し合って考えていきたいと思えます。

②交通安全

Q通学路に街灯がないため、夕方の方の学校が危険である。街灯の設置はできないか。 A街灯の設置については、地域、市が設置するなど様々です。街灯の維持費、設置の必要性等を地域で話し合い、市役所へご相談ください。下田市防犯灯設置要綱により補助を受けられる可能性があります。

◎都市基盤整備

①IC周辺のまちづくり

Q箕作インター周辺の整備について、農業施策の見直し、地区の活性化、防災の拠点となるような整備をお願いしたい。地域の住民、市、県、国の同意を得ながら、速やかに進めてほしい。

A時代が変化していくなかで上手く活かさなければいけないと思えます。企業を待つていても出てくるわけではありませんが、様々な声を参考にしながら、皆さまと考えていきたいと思えます。

②伊豆縦貫自動車道

Q伊豆縦貫道はいつ完成するのか。国へ要望してほしい。 A全線完成時期は公表されていません。早期開通に向け、国などへ要望していきます。

③新庁舎建設事業

Q雇用促進、地域活性化も兼ね、稲生沢地区に飲食店やショップングセンターを誘致することは可能なのか。 A稲生沢地区を繁華街にする考えは今のところありません。教育文化施設や行政施設等、文教地区にしたいと思っております。

◎共生社会

①コミュニティ

Q高齢化により組を脱退したい人が増え、個々の負担が増加。奉仕作業に対する安全リスクも増加している。転入者へ地域の紹介とともに、自治会への入会をPRしてもらいたい。

A地域作業について、年齢が高くなっているのは感じていますが、移住者に対して、住民と協力し一緒に作業をして、地域と共に生活を営んで欲しいと思っております。

②グローバルシティ プロジェクト

Qエコツーリズムに賛成。そのためには、ツーリストに見せるエコではなく、市の政策すべてにエコを取り込んでほしい。 Aエコだけで観光客は来てくれないことは承知しています。エコツーリズムとグローバルシティという2つで進めていきたいと思っております。

Q市に住んでいる人たちがマッチングできるようなものがあると良い。 A子育てや福祉等、目的に対して人が集まれるところを形成できるように考えていきます。

◎その他

①行政事務

Q市役所内での通知や連絡等、課によって方法が異なっており、業務が非効率と感ずる。デジタル活用して、業務効率化を図ってはどうか。

A高齢者が多い当市で電子化を推進するのは難しい部分もありますが、幅広い層に配慮した上で電子化も検討していきます。また、情報を各課で共有していくよう伝えていきます。

Q話し合いのフィードバックはどのように行うのか。 A意見はすべて整理し、参加していない所管の課長にも共有します。また、いただいた意見、回答をまとめ、ホームページ等で公表します。



◎観光・産業・雇用・移住促進

①観光

Q観光を主産業としているが、売上は少ないと感じる。多くの観光客を誘致するためにどのような発展を目指すか。 A従来の観光から踏み込んだ付加価値を生む新しい観光（環境保全、旧町内町割りを活かしたツアー造成等）のあり方について検討し、事業を進めていきたいと思えます。

Q拡散力のあるSNSを活用した情報発信に力を入れてほしい。 A SNSは大きな発信力、影響力があります。デジタルの力をどのように活用するか、若い人たちの力を借りながら考えていきたいと思えます。

Qコロナ禍のとき、修学旅行者が増えた。教育旅行や修学旅行のセールスも行ってほしい。 A 2023年は、市内に8校909人が訪れ、市内の小中学生は田牛に133人がお邪魔しています。静岡県東部地区の教育長を中心にアポを取り、観光交流課が宣伝に行ってもらっていますので、修学旅行も併せて宣伝を頑張ります。

Qコロナ禍のとき、修学旅行者が増えた。教育旅行や修学旅行のセールスも行ってほしい。 A 2023年は、市内に8校909人が訪れ、市内の小中学生は田牛に133人がお邪魔しています。静岡県東部地区の教育長を中心にアポを取り、観光交流課が宣伝に行ってもらっていますので、修学旅行も併せて宣伝を頑張ります。

第24回しずおか市町対抗駅伝 応援ありがとうございました！



記録：2時間30分18秒
順位：24位（市の部）

第24回 しずおか市町対抗駅伝 結果報告

昨年、市の部最下位という悔しい結果に終わった下田市チームでしたが、渡邊監督はじめとする実行委員会、コーチングスタッフの指導の下、この日に向けて厳しい練習を積んできました。本番ではその成果を遺憾なく発揮し、前回記録を1秒短縮、最下位を脱出することができました。皆さまのご支援、ご協力誠にありがとうございました。

次回大会に向けた候補選手募集は来年夏前を予定しています。人口の多い地域と比較すれば選手層の薄い本市ではありますが、大会の勝ち負けだけではなく、大会全体のスポーツ振興を図るためにも、今後も実行委員と協力して広く選手の発掘・育成を進めて行く予定です。

市町駅伝に興味をお持ちの方におかれましては、生涯学習課社会教育係までお問い合わせください。

問合せ先
生涯学習課社会教育係
☎5055

下田市選手団インタビュー ～大会を終えて～



渡邊洋之監督

7月のチーム結成から『和』をスローガンに練習を重ね、本番もチーム一丸となって走ることができました。来年は更なる成績向上に向けて、選手たちと共に頑張りたいと思います。たくさんの応援ありがとうございました。



鈴木勝弓主将（4区：40歳以上）・鈴木茜選手（6区：中学・高校女子）親子で出場！

娘が自己ベストを出す走りで見事に選ばれ、念願だった親子での市町対抗駅伝出場を果たすことができました。本番では、娘の頑張り、親子で走れる楽しさが力となり、区間3位という結果を残すことができました。親子で走ることのできた今年の駅伝は、私にとって一生の宝となりました。（勝弓）

6月の後半に膝を怪我して約2ヵ月以上走れない状態でした。そこからの練習を集中して取り組み、仲間と切磋琢磨し、自己ベストを出す走りことができました。小学校の頃から念願だった親子で出場することができて嬉しかったです（茜）

新庁舎整備事業

問合せ先 企画課庁舎建設係 ☎22212

【新庁舎整備方針】

新庁舎は、現庁舎が老朽化及び津波浸水区域に位置していることから、津波浸水区域外である河内地区にて整備を進めています。建物配置としては、まだ使用可能な旧稲生沢中学校の校舎、体育館を活用しつつ新築棟を建設して3棟による構成です。整備方針の柱は、①既存施設の有効活用による建設コスト抑制と環境負荷低減、②旧稲生沢中学校校舎の先行改修により移転可能な機能から順次移転する早期安全対策、③将来の人口減少・デジタル化等の社会変化を見据えた可変性です。

整備スケジュールは、今年度旧校舎活用棟の改修工事を行い、今春の開庁を目指しています。新築棟と体育館棟は来年度から2年間掛けて整備工事を行い、令和8年度早期の全体移転完了を目標に進めていく予定です。

【旧校舎活用棟改修工事】

旧校舎の改修工事については、昨年の7月に着工しました。現在は、概ね既存設備の撤去工事が完了し、内外装改修、空調設備や衛生設備、防災用自家発電装置などの設置を進めています。

また、新庁舎への出入り口は旧稲生沢中学校の校舎南側を計画しています。市道の歩道部分を広げ周辺の交通安全、見通し確保を図ります。

【今後の流れ】

旧校舎活用棟は、今年3月に工事を完了し、移転等の準備を行い、今春の先行開庁を予定しています。新築棟が完成するまでの2年間は、東本郷にある現市役所と河内地区の庁舎と分庁体制になります。利用者の利便性が維持できるように運営面について、詳細を検討していきます。



工事前（3階 教室）



工事中（3階 財務課執務室）

【スケジュール】



項目	令和5年度				令和6年度				令和7年度				令和8年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
旧校舎活用棟		改修工事			先行開庁											
体育館棟新築棟		設計			新築工事				全部開庁							

防災かわら版

問合せ先 防災安全課防災係（窓口⑩） ☎364145

消防団員募集

消防団員は、普段は自分の仕事をしながら、災害が発生した場合には消火活動等に従事する、非常勤特別職の地方公務員です。

消防団の主な活動としては、火災時の消火活動はもちろんのこと、平常時においても、火災予防運動や幼児への防災ダックを使った啓発活動、出初式、定例会議（1ヶ月に2回）、応急手当普及員の資格取得などを行っています。



辞令交付式

○入団後の処遇

- ①規定の金額が年額報酬として支給されます。また、火災出動や訓練への参加に応じた報酬も支給されます。
- ②ふじのくに消防団応援連盟事業がご利用できます。
- ③消防団活動中に負傷した場合は治療の費用などが補償されます。

○消防団員になるには

市内に居住または勤務している18歳以上の健康な男女であれば、どなたでも入団することができます。



防火パレード



分団別演習

助けあい、支えあう「年金」ってとっても大事

産前産後の国民年金保険料が免除になります

対象となる方

「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方

※20歳以上60歳未満の自営業・農林漁業者とその家族、学生・無職の方

届出は、出産予定日の6か月前からできますので、お早めの届出をお願いします。

免除対象期間

出産予定日又は出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除されます。産前産後免除期間は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

なお、多胎妊娠の場合は出

付加保険料制度について

付加保険料制度は、国民年金の一般保険料に加えて付加保険料（月々400円）を納めることにより、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされる制度です。

申込みをした月分から納めることとなります。手続きをご希望の方は市民保健課国保年金係へお申し出ください。

申請・問合せ先

市民保健課国保年金係

（窓口③） ☎223922

下田開港 170 周年

嘉永7年（1854年）3月、「日米和親条約」の締結により、下田と函館は日本で初めての開港場となりました。米露を中心とした諸外国との交流が行われ、下田は歴史の表舞台に登場することとなりました。

タイトル背景：『ペリー提督日本遠征記』

2024年は下田開港から170周年を迎える年です。

170周年を記念した講演会の開催等、節目の1年を盛り上げていきます。

問合せ先 企画課政策推進係 ☎2212

HISTORY

下田開港の歴史

- 1853 ペリー艦隊、浦賀沖に来航
- 1854 ペリー艦隊、神奈川沖に来航
日米和親条約締結
下田と函館が開港される
ペリー艦隊が下田入港
- 吉田松陰ら、米国艦に乗り込み、密航を試みるも断られる
- 了仙寺で日米和親条約附録「下田条約」が調印される
- プチャーチンが下田に来航
- プチャーチンと川路聖謨が福泉寺で日露交渉開始
- 安政の東海地震発生
- 1855 長楽寺で日露和親条約締結
- 1856 ハリスが駐日アメリカ総領事として、下田に来航。玉泉寺を総領事館とする。
- 1858 日米修好通商条約に調印
- 1859 神奈川開港。ハリスが下田を去り、玉泉寺の駐日アメリカ領事館閉鎖
- 下田閉港

冠事業募集

下田開港170周年を祝う機運を高めるため、「下田開港170周年」等の冠称を使用いただける事業やイベントを募集します！

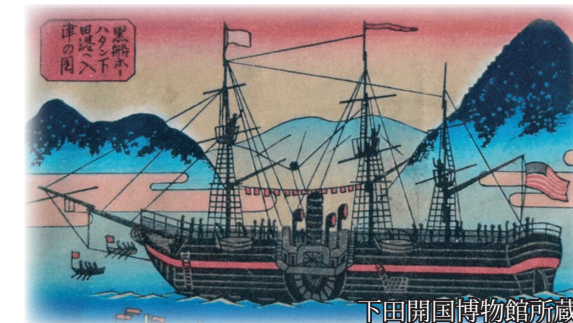
- 対象事業
令和6年度中に実施し、市の魅力を発信できるもの。
（新規・既存問いません。）
- 支援内容
「下田開港170周年」等の冠称の使用。市HP等、広報媒体による周知。
- 実施期間
令和7年3月31日まで
※申請方法や詳細は企画課までお問い合わせください。

申込みはこちら→
(LoGo フォーム)



歴史紹介

次号から12月号まで、下田開港にちなんだ連載記事を掲載します。次号をお楽しみに！



下田開港博物館所蔵

地域子育て支援センター通信

問合せ先 地域子育て支援センター ☎22200



2月の予定

- 1日(木) 鬼のお面作りと節分のお話
- 2日(金) 鬼のお面製作と節分のお話
- 3日(土) 開館日
- 7日(水) めだかルーム 9時~11時30分
- 9日(金) わくわくタイム *午後閉館(清掃・消毒)
- 14日(水) あひるルーム 9時~11時30分
- 16日(金) 誕生会 10時30分~
- 17日(土) 開館日
- 19日(月) 体育館で遊ぼう 9時30分~11時
場所：市民スポーツセンター(サンワーク)
- 21日(水) うさぎルーム 9時~11時30分
- 22日(木) わくわくタイム *午後閉館(清掃・消毒)
- 26日(月) 発育測定・育児相談 9時~11時
保健師・栄養士来所
- 29日(木) おひなさま製作とお話



こども園給食体験



クリスマス会

新年あけましておめでとうございます。
皆さまはどんな年末年始を過ごされたでしょうか？
今年もお子さまの健やかな成長を保護者の皆さまと一緒に温かく見守り支援していきたいと思ひます。また、育児相談も随時行っております。
利用者の皆さまに安心して来ていただき、楽しい時間を過ごしていただけるよう、スタッフ一同お待ちしております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



親子でリズム遊び



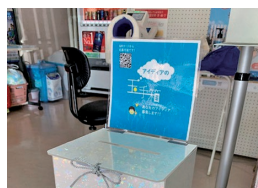
誕生会

アイデアの玉手箱 ~未来につながる素敵なアイデアを~

令和3年3月に始まったアイデアの玉手箱。下田の未来につながる素敵なアイデアを募集しています。
アイデアの玉手箱を増設するとともに、電子申請も始めました。
下田の未来のため、皆さまのアイデアをお寄せください。

アイデアの玉手箱設置場所

- ・市役所西館ロビー(市民保健課市民係(2番窓口)前)
- ・中央公民館(教育委員会)入口
- ・市立図書館カウンター前



中央公民館(教育委員会)



図書館カウンター前

提出方法

- ・アイデアの玉手箱に備え付け用紙で投函
- ・便箋等1枚につき1件アイデアを記入し、郵送又はFAX
- ・メール、電子申請

提出先

郵送：下田市東本郷一丁目5番18号 企画課企画調整係宛
FAX：☎3910
☒：kikaku@city.shimoda.lg.jp
電子申請：左記QRコードから



電子申請 QRコード

問合せ先

企画課企画調整係 ☎22212

男女共同参画 ~ハーモニー第51号~

自治会の現状と課題

全国的に、急速な少子高齢化の進行に伴う人口減少が大きな課題となっており、地域の担い手不足が懸念されるため、人材の多様性、特に女性が地域へ参画することが重要です。

しかし、令和3年度の県内の自治会長に占める女性の割合は、2.4%になっており、本市においては、女性区長は1人もいません。

「地域における女性の活躍」について研修会を実施

自治会長、区民を対象に、多様な地域課題の解決において、女性が参画することの大切さ、女性区長の推進、女性が地域に参画するための取り組みについて学ぶため、研修会を実施しました。



これからの自治会活動

自治会の運営のあり方について、新たな視点で検討すべきであり、今こそ「女性」の地域への参画が注目されています。多様な人材が、地域に参画できる環境づくりのために、性別や年齢等による役割の固定化の改善や、業務負担軽減の観点から自治会業務を見直し、持続可能なコミュニティ活動を推進して参ります。

問合せ先

企画課企画調整係 ☎22212

こんにちは、市長です

「合気道」をご存じですか？

言葉では聞いたことあっても具体的にはイメージできないのではないのでしょうか。
合気道の特徴のひとつに試合がないということが挙げられます。どちらが勝った、負けたということがないのです。攻撃技もありません。攻撃されたらどうやってかわすかという体裁きを稽古します。その裁き方、つまり技は実に多彩で、三千ほどもあると言われております。普段の稽古はいわゆる約束稽古です。二人一組となつて、相手がこう打ってくるのを、このようにかわして投げてみて、というお手本を師範がやってみせ、その後、それぞれが稽古を始めます。

では、どうしたら有段者となるのか。
実は、初段までは稽古日数です。どれだけ稽古を重ねたかという、当人の稽古時間で受験資格を得て、師範の前で所定の約束稽古を披露して、審査され、ほぼ確実に昇級昇段となります。

ただし、二段からは、相手

が複数になり、武器を持って自在に襲い掛かってくるのでぐっと難しくなります。
私も長年合気道を嗜んでいますが、稽古する中で意識していることがあります。それは、「自分を無にする」ことです。20年以上続けていても、私はこの境地に遠く及びません。自我のこだわりを捨てる。これが本当に難しい。しかし、これができると攻撃を紙一重でかわせ、同時に、体を裁くことで相手をコロンと投げられる。だから一所懸命自分を捨てるべく、稽古をしています。

キツい仕事のあと、心が頑なになったり、しよげてしまつたりしたとき、稽古に行つて畳の上でほんほん投げられたりしていると、心がほぐれてリセットできたということがしばしばあります。

攻撃技がない、勝ち負けもない、でもしなやかな心を育くむ合気道。

今の国際情勢を見ると、和の武道の意義や価値をなおさら強く感じる今日この頃です。



しもだ健康川柳 作品介绍

恋よりも高鳴る医院の血圧値
(浜のあきちゃん)

かも研と足腰きたえフレイルへ
(笹沢カツ子)

気がつけば量が減ってる値上げ
(無名の有名人)

ひとやすみ帰りし里はわらい顔
(みーちゃん)

年金の残りたしかめビール飲む
(日向子(ヒナタッコ))

～下田のデキゴト～



12/7 建設課出前講座(大賀茂小学校)

4年生の社会科で出前講座を実施しました。市内の歴史・文化を学ぶ中、それらをいかにまとめ相手に伝えるか。また、これらを次の世代に伝えるために何ができるのか。最後には、自分なりの考えをまとめてもらいました。



12/18 社明運動作文コンテスト受賞報告

第73回「社会を明るくする運動」作文コンテストで、朝長心花さん(白浜小学校5年)が静岡県推進委員会委員長(県知事)賞最優秀賞を、中野雄介さん(浜崎小学校6年)が同賞優秀賞を受賞されました。



12/20～1/31 水仙の薫りあふれる爪木崎

12月20日に第58回下田温泉水仙まつりが爪木崎で開催しました。可憐な水仙が少しずつ咲きはじめ、水仙の甘い薫りで包まれています。見頃は1月中旬、皆さまも一足早い春を満喫してはいかがでしょうか。



11/28 下田小学校創立150周年式典

全校児童及び教職員、保護者が参加し、下田小学校の歩みに思いを馳せながら創立150周年を祝いました。式典後には作曲家弓削田健介氏による「いのちと夢のコンサート」も開催され、会場が温かい空気に包まれました。



12/14 中高生舞台芸術鑑賞『伊豆の踊子』

下田中学校の1・2年生が、SPACの『伊豆の踊子』を観劇しました。舞台上に映し出された美しい伊豆の風景や、現代風の要素も取り入れた斬新な演出のもと、主人公の心情を細やかに描き出す本物の演劇の魅力を味わいました。



12/19 大塚製薬協定締結式

健康、スポーツ、熱中症対策、女性の活躍推進、防災等の事業において連携して取り組むことにより、「市民の健康づくり」「市民の安全・安心づくり」の実現を目指すため、包括連携協定を締結しました。

下田インフォメーション

マイナンバーカードの
窓口延長

1月第4金曜日夜間と土曜
日午前にマイナンバーカード
窓口を開設します。
窓口延長日及び時間

1月26日(金)
17時15分～19時30分
1月27日(土) 9時～12時

持ち物
・郵送された個人番号カード
交付通知書(交付の方のみ)
・マイナンバー通知カード
・本人確認書類(免許証等、
顔写真付きのものは1点、
保険証等は2点)

窓口の場所

市役所西館1階

市民保健課市民係(窓口②)

予約専用ダイヤル

☎1551

問合せ先

市民保健課市民係
(窓口②) ☎22215

1月の納税

納期: 1月31日(水)
市・県民税 4期
国民健康保険税 9期
後期高齢者医療保険料 6期
介護保険料 7期

社会保険料控除のお知らせ

確定申告と住民税申告に必
要な「令和5年中納付額のお知
らせ」を1月下旬に発送します。

このお知らせには、社会保
険料控除に必要な令和5年中
の国民健康保険税、介護保険
料、後期高齢者医療保険料の
納付額が記載されています。

確定申告・住民税申告をされ
る方は、このお知らせを申告の
資料と一緒に持参ください。

問合せ先

税務課収納係
(窓口⑦) ☎22218

献血のご協力をお願いします

日時(受付時間)

1月25日(木)

9時30分～11時30分

12時45分～15時30分

場所 下田市民文化会館

問合せ先

福祉事務所社会福祉係
(窓口⑥) ☎22216

子育てアプリ
「しもだこどもDiary」
サービス終了のお知らせ

平成28年より運営してまい
りました、「しもだこども
Diary」は、3月8日(金)
をもちましてサービスが終了
となります。

スケジュール

2月29日(木) 10時

新規ダウンロード停止

3月8日(金) 10時

サービス停止

※これ以降、アプリの閲覧が
できなくなります。

終了に伴うお願い
必要な情報は3月7日(木)
までに別途ご自身で保存して
いただく必要があります。

サービス終了に伴い、皆さ
まには多大なご迷惑をお掛け
しますことを深くお詫び申し
上げます。

今後は市公式ホームページ、
市公式SNS等で、子
育て支援に関する情報発信
に努めてまいりますのでご
覧ください。

Diaryをご利用いた
だき、誠にありがとうございます。
問合せ先
福祉事務所社会福祉係
(窓口⑥) ☎22216

地震から命を守るう
無料の耐震診断は
令和6年度で終了です！

大地震発生時、昭和56年以
前の木造住宅で大きな被害が
出ている。

住宅の耐震化は自分の命を
守るだけでなく、地域の防災
力向上につながります。

市では、昭和56年以前の木
造住宅に対し、無料の耐震診
断と耐震改修工事の補助制度
を設け、耐震化の促進に取り
組んでいます。

無料の耐震診断

耐震診断士を派遣し、診断
を実施します。診断費は無料
です(令和6年度まで)。

木造住宅の耐震改修

一定の条件の場合、上限
100万円(高齢者のみの世
帯の場合は120万円)の補
助があります。両制度とも予
算に限りがありますので、ご
検討されている方はお早めに
ご連絡をお願いいたします。

問合せ先

建設課都市住宅係
☎22219

応募資格

○経営規模、衛生状況、信用
状況、供給能力などによ
り学校給食1300食分、
保育所・認定こども園給食
250食分程度の給食物資
を納入できる方

○市内に居住し、市内で3年
以上営業している方

業種組合

申込方法

申請用紙(教育委員会にあ
ります)に必要な事項を記入の
上、市税完納証明書、食品衛
生監視票(点数票)の写しを
添えお申し込みください。

納入物資の品目

肉類、魚類、野菜類、調味
料他
※現在登録されている方には
書類を送付します。

物資納入期間

4月1日～令和7年3月31日

受付期間

1月10日(水)～1月22日(金)

問合せ先

学校教育課こども育成係
☎33929

12月の
できごと

- 2日 第24回しずおか市町対抗駅伝
- 15日 年末の交通安全早期一斉街頭指導
- 16日 下田高校・東京学芸大学生交流会

- 17日 福祉講演会
- 20日 寿大学
- 22日 市内小中学校2学期終業式

**第52回下田・河津間駅伝
競走大会の開催について**



毎年恒例の下田河津間駅伝競走大会が開催されます。

日時 1月21日(日) 10時スタート

走路 河津町役場↓峰山↓須原↓箕作↓河内↓立野↓高馬↓北京亭前(ゴール)

中継点先頭通過予想時刻

▽第1中継所(天城生コン前) 10時10分頃▽第2中継所(峰山トンネル下田側) 10時25分頃▽第3中継所(北の沢バス停) 10時35分頃▽第4中継所(旧稲稈中学校先) 10時45分頃▽第5中継所(お吉ヶ淵先) 10時55分頃▽ゴール(北京亭前) 11時5分頃

※走路での路上駐車や車で移動しての応援は絶対に行わないでください。

※10時から正午までの間は、峰山から箕作間、お吉ヶ淵から高馬方面への車の乗り入れは自粛願います。

問合せ先 生涯学習課社会教育係

☎5055

**第15回
伊豆農業研究センター
公開デー**

伊豆農業研究センターでは、

日頃の試験研究成果を広く県民の皆さまにお知らせするため、公開デーを開催します。

当日は、施設の一部を一般開放するとともに各種研究成果の展示、新しいカンキツ類の試食(食味調査)を行ないます。

※予約制の企画に参加希望の方は、「予約制企画参加申込」からお申し込みください。

※農産物の販売は行いません

日時 2月3日(土) 9時30分～15時

場所 伊豆農業研究センター

賀茂郡東伊豆町稲取3012

内容 **研究施設(温室、ほ場)の公開**

研究員案内による場内ツアー

【予約制】

①10時30分 ②14時

試験研究新技術展示

・研究成果の動画上映、パネル展示

・ワサビ、花きの育成品種展示

・研究員による講演【予約制】

カンキツ類新品種の試食

【予約制】

開始時間

**下田メディカルセンター
メディカル健康講座の
開催について**

「介護保険サービスってどうしたら利用できるの?」「介護保険サービスにはどんな種類があるの?」そんな疑問にお答えします。介護保険制度について学ぶことで、いざという時の備えになるかもしれません。高齢の方のみならず、介護者であるご家族の方などにも気軽にご参加いただければと思います。

日時 1月27日(土) 13時30分～15時

場所 市民文化会館 大会議室

対象 賀茂地区在住の方

内容 介護保険制度について

入場 無料

定員 100名

講師 下田メディカルセンター

看護師・医療ソーシャルワーカー 稲葉 百古 氏

申込方法

左記問合せ先電話番号から

申込みください。

※定員に達し次第締切

申込・問合せ先

下田メディカルセンター地域

医療連携室 ☎3535

10時、10時30分、11時、11時30分、13時、13時30分
※試食は30分毎に最大15人／回で実施します。

予約制企画参加申込

希望者は1月19日(金)までに左記のメールかFAXでお申し込みください。

様式は自由で、氏名と連絡先、希望会を記載してください(団体での参加は代表者の必要事項と人数を記載)。

✉agrizu@pref.shizuoka.lg.jp

☎0557-9510533

※申込状況等詳細な内容は、ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

問合せ先

伊豆農業研究センター

☎0557-9512341

1月10日は110番の日



110番は、事件事故などの緊急時のためのものです。

緊急性のない、相談や照会などは、警察署若しくは交番等又は☎#9110にお問い合わせください。

問合せ先

下田警察署 ☎20110

問合せ先

地域医療連携室内がん相談支援センター ☎3535

静岡県士業種連絡交流会主催

「無料合同相談会」開催

左記の各会場において、弁護士、公認会計士、司法書士、税理士、不動産鑑定士、社会保険労務士、弁理士、土地家屋調査士がご相談に応じます。

日時 2月3日(土) 10時～15時

会場

- ・沼津労働会館
- ・沼津市高島本町1-3
- ・静岡県司法書士会館
- ・静岡市駿河区稲川1-1-1
- ・浜松市市民協働センター
- ・浜松市中央区中央1-13-3

申込方法 予約不要

問合せ先

静岡県弁護士会事務局
静岡県弁護士会事務局
☎054-25210008

**放送大学
入学生募集のお知らせ**

放送大学は、令和6年4月

入学生を募集しています。幅広い世代、8万5千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。

万引きは犯罪です!

下田警察署管内で昨年11月末までに発生した万引きは、22件(前年比+5件)でした。

(速報値)

お金を持っていないでも使いたくない、見つからなければ大丈夫といった理由から、軽い気持ちで万引きをしてしまう人が多いようですが、万引きは犯罪です。

お店側も店内の死角には特に注意し、防犯カメラやミラーを付けるなどの防犯対策を心がけ、お客さまには積極的に声をかけるなど、万引きをさせない店づくりをしましょう。

問合せ先

下田警察署管内防犯協会

☎2766

**林業退職金共済制度
(林退共)のご案内**

この制度は、事業主の方々が、従事者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

制度の特徴

- ・掛金は、税法上について、法人では損金、個人企業では必要経費となります。
- ・掛金の一部が免除します。
- ・雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

事業主の皆さまへ

- ・共済証紙は労働日数に応じて適正に貼付してください。
- ・共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するように指導してください。

労働者の皆さまへ

- ・事業所を変えるときは共済手帳を忘れずに受取りましょう。
- ・林業界を引退するときは、忘れずに退職金請求しましょう。

問合せ先

以前、林業の仕事をされ、林退共制度に加入していた方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金を受取っていない可能性があります。左記へお問い合わせください。

問合せ先

勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

☎03-6731-2889

授業には3つのスタイルがあり、BS放送やインターネットで視聴、講師から直接受ける授業があります。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など300以上の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げています。お気軽に問合せ先までご請求ください。

出願期間は第1回が2月29日、第2回が3月12日まで。

問合せ先

放送大学静岡学習センター

☎055-989-1253

ご存じですか?
4月から相続登記の
申請が義務化されます



令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されます。同日より前に相続が発生した不動産であっても、相続登記がされていない場合は義務化の対象となりますので、ご注意ください。なお、法務省のホームページでは、制度の概要やポイントを公開してい



法務省ホームページ QRコード

問合せ先

静岡地方法務局下田支局

☎20534(音声案内3番)

うちの子「結婚」しないのかしら?
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎055-946-6072

結婚相談所 ムスペル

2月の市民相談				
相談日	内容	対象	時間	場所
2月7日(水)	年金相談	どなたでも(要予約)	9:00~14:00	市民文化会館 大会議室
2月13日(火)	2歳児健康相談	R4年1月生	8:50~9:50	中央公民館
	2歳6か月児健康相談	R3年7月生		
2月14日(水)	法律相談	どなたでも(要予約)	9:30~12:00	市役所 第1委員会室
	市民相談		10:00~15:00	市役所 第2委員会室
2月26日(月)	事故相談		13:00~15:30	
2月28日(水)	市民相談		10:00~15:00	市民文化会館 小会議室2
	人権相談	どなたでも(予約不要)		

問合せ先一覧
 市民相談：市民保健課市民係(窓口②) ☎22215
 法律相談：
 年金相談：市民保健課国保年金係(窓口③) ☎23922
 健康相談：市民保健課健康づくり係(窓口⑤) ☎22217
 人権相談：福祉事務所社会福祉係(窓口⑥) ☎22216
 事故相談：防災安全課消防安全係(窓口⑩) ☎4145

乳幼児健診				
相談日	内容	対象	時間	場所
2月16日(金)	1歳6か月児健診	R4年6月1日~ R4年7月31日生	12:50~14:00	中央公民館

地区	氏名	死亡日	年齢
11月届	二丁目 得上 與志子	13	89
11月届	河内 富沢 利一	21	89
11月届	須原 鈴木 契子	23	82
11月届	須原 土屋 ともえ	25	81
11月届	横川 森永 榮子	18	83
11月届	吉佐美 土屋 幸男	22	99
11月届	白浜 藤井 おさむ	15	98
11月届	藤井 洋一	80	98

11月届
 読んで
 おくやみ申し上げます

11月届
 地区 氏名 保護者
 四丁目 北原 優桜 由彦
 北原 苺華 由彦

お誕生おめでとう
 あかるくすこやかに

11月16日から12月15日届け分 (敬称略)

戸籍のまど

人のうごき

住民登録人口 12月1日 増減

男	9,556	+5
女	10,175	-9
計	19,731	-4
世帯数	10,447	
出生	7	転入 59
死亡	34	転出 36



12月届

一丁目	土屋 リン子	7	91
二丁目	白井 竹子	7	91
旧岡方村	村山 篤子	3	90
東本郷	金崎 有理	10	48
宇土金	菊池 葉子	30	85
箕作	高橋 吉雄	5	79
吉佐美	田中 春子	12	92
田牛	渡邊 久男	14	84
須崎	土屋 祥子	7	92

※戸籍のまどのコーナーに掲載を望まない方は、事前に係までお申し出ください。

子育てネットワーク通信

問合せ先 子育てネットワーク事務局 ☎22216

- ひよこサロン(参加費無料) ☎23294 (社会福祉協議会)
 (子育て中の保護者、子ども同士の交流の場)
 日時 1月18日(木) 10:00~12:00
 場所 道の駅「開国下田みなと」4階会議室3
- 下田わくわくパーク「これば!」 ☎22216 (福祉事務所)
 (小学校の体育館がこの日はみんなの遊び場になるよ!)
 日時 1月13日(土) 10:00~15:00
 場所 稲生沢小学校体育館

水道当番工事店 ※修繕費は有料です。

分担期間	工事店	電話番号
1月5日~1月7日	土屋設備	22-6506
1月8日~1月14日	榑外岡組	22-1769 22-1250
1月15日~1月21日	斉藤住設	22-7245
1月22日~1月28日	南渡辺住宅設備	27-1300
1月29日~2月4日	ヤマト設備工業(株)	23-3570

(Instagram)

市公式 Instagram

市の魅力的な風景や住んでいるからこそわかるスポットの画像を発信していきます。

下田市 ロケーションサービス

図書館だより



問合せ先 市立図書館 ☎0352 ●休館日/毎週月曜日、第4木曜日及び祝日

成人向け 書名	著者名	出版社	児童向け 書名	著者名	出版社
商い同心 人情そろばん御用帖	梶 よう子	実業之日本社	おまえうまそうだな さよならウマソウ	宮西 達也/作・絵	ポプラ社
ラストエンペラー	榎 周平	KADOKAWA	ねこもおでかけ	朽木 洋/作	講談社
錠剤F	井上 荒野	集英社	身近な自然現象大研究	池内 了/監修	PHP 研究所
互換性の王子	雫井 脩介	文藝春秋	世界農業遺産	農林水産省農村振興局/監修	くもん出版
予幻	大沢 在昌	徳間書店	ある日、戦争がはじまった	イエバ・スカリエツカ/著	小学館

今月のミニミニあーとぎゃらりー

12月のミニミニあーとぎゃらりー

「星新一ブックフェア」
by 朝日小6年生

「星新一ブックフェアコラボ by 朝日小学校6年生」(12/1~12/21)を展示しました
 朝日小学校6年生の児童たちは、「星新一さんを下田の人に知ってもらいたい」という目的で、手作りの帯とポップ、ポスターなどを授業中に作成し、おすすめの本を紹介しました。星新一さんの作品を思わず読んでみたくなる展示の数々は、児童たちの思いや工夫がとても伝わってきます。
 この展示は、多くの図書館利用者に星新一さんの作品を知ってもらうきっかけとなりました。

今年の特集

年間ベストセラー & 若い人に贈る読書のすすめ
 年間ベストセラーでは、2023年で最も売れた本をご紹介します。
 若い人に贈る読書のすすめでは、成人式・卒業式など人生の新たな一歩を踏み出す若い人に、ぜひ読んでもらいたい本を紹介しています。

メデイカル通信

風邪予防の食事について
 管理栄養士 梅原 賢治

新年明けましておめでとうございます。年末年始のイベントが続く、食生活や生活のリズムが乱れてきてはいませんか? 偏った食生活は栄養不足がおこり、免疫力が低下して風邪をひきやすくなります。十分な睡眠、適度な運動、バランスの良い食事を心がけ、ウイルスに対する抵抗力を高めていきましょう。また、腸内には免疫細胞が多く存在しているため、腸内環境を整えることは免疫力を高める上でとても大切です。風邪の予防に効果的な栄養素、食品を紹介いたしますので、普段の食事に取り入れてみてください。

穀類、いも類、野菜類、海

藻類、きのこ類、果物類。腸内の善玉菌の栄養源になります。

発酵食品
 ヨーグルト、味噌、納豆、お酢など。腸内の善玉菌を増やしてくれる効果があり、腸内環境を改善してくれます。

ビタミンA
 南瓜やほうれん草などの緑黄色野菜、レバー、うなぎ、卵など。鼻やのどの粘膜を保護してくれます。油と一緒に摂ると吸収率が良くなります。

ビタミンC
 ブロッコリーやピーマンなどの野菜類、キウイやいちごなどの果物類。免疫を高め、風邪をひいている時は消費が激しくなります。熱に弱く、水溶性のため調理で損失しやすいです。

ビタミンE
 アーモンドなどのナッツ類、アボカド、かぼちゃ、ツナ缶など。細胞膜を酸化から守る働きがあり、ビタミンCと一緒に摂ることで抗酸化力が高まります。油と一緒に摂ると吸収率が良くなります。

問合せ先
 下田メデイカルセンター
 ☎252525

わが家のアイドル

旧岡方村にお住いの

外岡 秀介さん・真弓さんの

れんと
長男 **蓮翔** くん (0歳11か月)



12月にクリスマス会へ！

ぼくも正装。

どうかな？似合うかな？？

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。

市役所へどしどしお寄せください！

問合せ先 企画課秘書広報係 ☎② 2212

地域おこし協力隊の 活動報告



ド認証品を販売し、下田の魅力と一緒に発信しました。

お試し移住体験ツアー

秋の味覚の収穫体験と

B B Q & 街歩き

ピクニックツアーの開催

里山づくり部門の田中裕香さんと一緒に、10月6、7日に移住体験ツアーの第2弾を開催しました。

下田ならではの海と農ある暮らしをコンセプトに、半農半X、週末農家をしてみませんかという提案をしました。

1日目は田中さんが管理する畑でさつまいもの収穫体験、加増野ポーレポールをお借りし、地域の方々や先輩移住者との交流B B Qを行いました。

2日目は生活環境など参加者が見たい場所を案内するオーダーメイドツアー、街歩き、爪木崎の絶景などを楽しんでもらいました。

参加者には「1か月ほど滞在しながら、仕事や住まいを探してみます」や「あとはお家を探だけです」などの嬉しい言葉をいただきました。

今後も定期的に移住体験ができるツアーを開催していこうと思っています。

ビーチクリーン大作戦&

秋のB B Q交流会の開催

10月14日の夏の終わりに、日頃お世話になって下田の海に感謝を込めてビーチクリーンを行いました。1時間という短い時間でしたが、軽トラ1台分くらいのごみが拾えました。交流会では移住してまもない方々にもご参加いただき、地元の方や移住者の方々と交流ができました。少しずつ下田に馴染んでいただけたら嬉しいです。

2024年の目標、抱負

市に移住して1年。これまでは、自分自身が生活に慣れる、下田を知ること、費やした1年となりました。まだまだ知らないこともいっぱいありますが、自分自身が感じた下田の魅力や生活のことなどを市外の方に発信していこうと思っています。移住体験ツアーや交流会などのイベントも昨年以上に実施し、下田市を知る機会や地域の方と移住者が交流できるイベントも増やしていきたいです。本年もよろしく願っています。

問合せ先

産業振興課地域経済促進係

☎② 3914

伊豆縦貫自動車道を早期完成させよう！！

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう！ ご利用方法については、こちらから→

